

「Move To Earn 暗号資産」の衝撃

～散歩で稼ぐ暗号資産の可能性～

ライフデザイン研究部 主席研究員 柏村 祐

1. 「ゲーム仮想通貨」から派生した「Move To Earn暗号資産」





暗号資産はインターネット上でやりとりできる通貨であり、筆者はこれまで様々な特徴を持つ暗号資産についてレポートしてきた。「ゲーム仮想通貨」もその1つだ（注1）。「プレイすることでお金が稼げるゲーム」を意味するゲームファイ（ゲームとファイナンスを組み合わせた造語）の登場により、暗号資産をゲームの報酬として得られる世界が創り出され、従来ゲームに興味がなかったユーザーが参加するきっかけにもなっている。

この「ゲーム仮想通貨」に類似したものとして、身体を動かすことで得られる「Move To Earn 暗号資産」が登場している。これは、屋外で散歩やジョギングなどを行うことにより報酬として得られる暗号資産で、ゲーム性を兼ね備えている。本稿では、この「Move To Earn 暗号資産」の現状とその可能性について考察する。

2. 散歩して得られる暗号資産

現存する「Move To Earn 暗号資産」を確認すると、2022年4月上旬時点で8種類、時価総額1,000位以内にランキングされているものが4種類ある（図表1）。

図表1 時価総額ランキング 1,000 位以内に位置する「Move To Earn 暗号資産」
(2022 年 4 月 12 日時点)

#▲	Name	Price	24h %	7d %	Market Cap ⓘ
72	 STEPN GMT	¥283.48	▼4.77%	▲4.04%	¥169,178,133,080
598	 Genopets GENE	¥1,393.58	▼3.78%	▼31.20%	¥5,079,196,893
801	 Green Satoshi Token GST	¥608.67	▲1.73%	▲5.49%	¥2,179,145,780
897	 Dotmoovs MOOV	¥3.03	▼11.42%	▼20.20%	¥1,493,751,387

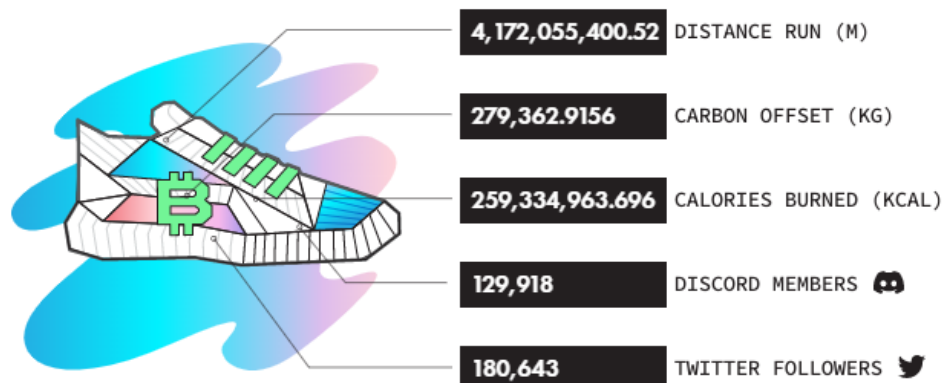
資料: CoinMarketCap 社HPより「<https://coinmarketcap.com/view/move-to-earn/>」

例えば、時価総額 72 位に位置する STEPN は、散歩、ジョギング、ランニング等を行うことで暗号資産を得られるスマートフォンアプリを提供しており、その利用者数は 1 日あたり 20 万人に達している（注 2）。STEPN は、「動く」ことを価値の中心に据え、人々をより健康的なライフスタイル導くような、長期的なプラットフォームを構築することを目指している（注 3）。

具体的には、アプリがインストールされたスマホを身につける、散歩、ジョギング、ランニング等を行うと、その報酬として暗号資産を得ることができる。また、STEPN では、参加者が動いた距離、動いたことによる二酸化炭素の排出量削減効果、消費カロリー、SNS 参加者数の状況がリアルタイムで表示されるなど、世界中の参加者の行動結果が可視化されている（図表 2）。

同様の似ている仕組みにウォーキングアプリがあるが、それとは異なる点として、ジョギング等の報酬として得られた暗号資産を利用して、STEPN 上の NFT スニーカーと呼ばれるデジタルなスニーカーをレベルアップできるという、ゲーム的な要素が導入されていることが挙げられる。NFT スニーカーは物理的なスニーカーではなく、自分自身のスマートフォンで管理するデジタルなものだ。また、自分自身の散歩、ジョギングなどの実績結果がわかりやすく画面上に表示され、活動履歴を SNS で共有し、その内容にコメントできるため、物理的に離れていても STEPN 利用者同士がつながっている感覚を持てる。

図表2 リアルタイムに可視化される STEPN の情報



資料: stepn HPより「<https://stepn.com/>」

実際の利用手順は以下の通りである。最初にフィットネスレベルに合わせた NFT スニーカーを選択し、STEPN が展開するマーケットプレイスで自分好みのスニーカーを探す。外にでる際には、現物のスニーカーを履き、NFT スニーカーは、スマートフォン上で「履く設定」にする。フィットネスレベルは「散歩」、「ジョギング」、「走る」、「トレーナー」向けの4段階に分かれており、それぞれの NFT スニーカーは利用目的によって使い分けが可能となる。屋外で自分の体調に合わせて、好みの NFT スニーカーを装備し、散歩やジョギングをすれば、報酬として暗号資産を得ることができる。実際に動いているかは GPS によってアプリでモニタリングされ、不正に報酬を得られない仕組みが導入されている。

更に、購入した NFT スニーカーを他人に貸し出すことも可能となっている。NFT スニーカーを借りた人は、散歩、ジョギング、ランニング等を通じて得られる暗号資産 STEPN の3割を、貸した人は7割を報酬として受け取れる仕組みが導入されている（注4）。

STEPN の価値は、2022年3月上旬に17.1円であったが、その人気の高まりをうけ、2022年4月上旬現在約283円と上昇しており、注目が集まっていることがうかがえる（図表3）。

図表3 STEPN の価格チャート



資料: アメリカ CoinMarketCap HPより「<https://coinmarketcap.com/currencies/green-metaverse-token/>」

次に、暗号資産の時価総額 598 位に位置する Genopets の内容を確認してみよう。Genopets も、健康につながる「動く」ことを価値の中心に据えた世界を提供している。無料で始められるスマートフォンアプリを利用するが、この中でデジタルペットである NFT ペットを飼育する仕組みとなっている。NFT ペットは、実在しない動物の形をしており、自分だけが飼育する 1 点ものである。アプリは GPS で管理され、自分自身が屋外で行動することにより報酬として経験値（ゲームをすることで得られる経験を数値化したもの）を得ることができ、それが増加するにしたがって、自分の NFT ペットは成長していく。NFT ペットの成長過程として、赤ん坊、幼少期、大人、神獣が設定されており、成長するほど勇ましい姿に変身し、その市場価値は高まっていく。成長した NFT ペットは市場で売買することも可能だ。つまり、家の外に出て、歩いたり、ジョギングするといった健康的な行動が NFT ペットの成長につながり、最終的には NFT ペットを売却することにより、暗号資産 Genopets を報酬として得ることができる。また、「ハビタット」と呼ばれるアイテムを購入すれば、NFT ペットを早く進化させたり、多数の NFT ペットを飼うことができるといった遊びの要素が至る所にちりばめられている。

暗号資産 Genopets は、2022 年 3 月上旬に 947 円であったが、2022 年 4 月上旬現在約 1,393 円の価値で推移している（図表 4）。

図表4 Genopetesの価格チャート(2022年4月12日現在)



資料: アメリカ CoinMarketCap HPより「<https://coinmarketcap.com/currencies/genopetes/>」

3.「Move To Earn暗号資産」の可能性

以上みてきたような「Move To Earn暗号資産」がもたらす価値は何だろうか。

筆者は、それを「地球規模の健康づくりの場」と考える。健康づくりのために多くの人は散歩やジョギングを行ったり、スポーツクラブに通ったりしているが、「Move To Earn暗号資産」の場合、体を動かすことが好きな人はもちろん、体を動かすのが苦手な人に対しても、ゲームファイの要素を取り入れることにより、楽しみながら「健康」と「暗号資産」を得られる場を提供している。

本稿で紹介した「Move To Earn暗号資産」は、インターネット上で流通するという暗号資産の利便性を生かし、スマートフォン1つで、「健康」と「暗号資産」により国境、人種、性別、年齢を超えて世界中の人とつながるといった新しい価値を体験できる。「Move To Earn暗号資産」は、普及しつつある暗号資産と、誰もが関心を持つ「健康」、夢中になれる「遊び」の3つの要素を巧みに組み合わせた新しい仕組みと言える。

コロナ禍により、在宅勤務が増え屋外に出る機会が減っている人も多いだろう。日本でも「Move To Earn暗号資産」を取り扱える仕組みが整えば、それは、楽しみながら「健康」と「暗号資産」を得られる場となり、一人ひとりの健康増進に一役買うツールになる可能性もあるのではないだろうか。

ただ日本においては、暗号資産は未だ一部の人が取り扱うものであり、広く浸透していない。一方、欧米では、報酬として得た「Move To Earn暗号資産」を暗号資産取引所でドルやユーロなどに交換する仕組みが用意され、簡単に法定通貨に交換できる。今後、日本においても「Move To Earn暗号資産」の登場が予想されるが、法定通

貨と交換が可能な暗号資産として、発行事業体の信用力確保や適正な課税などの法整備が求められるだろう。

「Move To Earn暗号資産」は、「健康」と「暗号資産」を結び付けた新しい価値を提供しており、本稿で紹介した事例にとどまらず、今後様々な「遊び」の要素を充実させ、生活者が夢中になれる体験価値を提供していくであろう。「Move To Earn暗号資産」の利用機会が増加し、自分自身の嗜好に合わせて活用可能な「地球規模の健康作りの場」が拡大することで、経済や生活へのポジティブな効果をもたらされる可能性もあるのではないだろうか。

【注釈】

1) 暗号資産「ゲーム仮想通貨」の衝撃～あなたの知らないゲームの世界でやりとりされる暗号資産の話～

<https://www.dlri.co.jp/report/ld/179415.html>

2) STEPEN HP より

<https://stepnofficial.medium.com/stepn-pushes-the-frontiers-of-web3-in-fitness-a8d8bbb0ee2a>

3) STEPEN HP より

<https://whitepaper.stepn.com/>

4) STEPEN HP より

<https://stepn.com/litePaper>